

ココロ、トキメク、ヨツカイチ

広
報

よっかいち

YOKKAICHI CITY PUBLICITY PAPERS

2026

9

September

お世話かけます。

はい。どうも。

特集

認知症

02 【特集】 認知症になっても、わたしの暮らしはここで続く。

06 少し前の日常と一緒に取り戻す チャレンジ教室
短期集中予防サービス（サービスC）

08 想いを伝えあう人生会議を。

10 きらり四日市人

いきかたブルワリー代表 近藤^{まさとし}真穂さん

11 人権のひろば / 市長の全力取材！

12 そらんぽへ行こう / 文化財さんぽ

認知症になっても、わたしの暮らしはここで続く。

認知症は、誰にとっても身近なこと。
だからこそ本市は、「認知症になったらどうしよう」という不安を、「このまちなら大丈夫」という安心に変えるまちづくりを始めています。
誰もが自分らしく、笑顔で暮らし続けられる
四日市の未来を、一緒にのぞいてみませんか。

四日市市認知症施策推進計画

市では、認知症になっても住み慣れた地域で希望を持って暮らし続けられるよう、「四日市市認知症施策推進計画（令和8～11年度）」を策定しました。

この計画は令和4年に発表した「認知症フレンドリー宣言」を軸に、認知症当事者や家族の「生の声」を起点としてまとめた計画です。

計画が目指す3つの柱(宣言)

宣言①

普及啓発

市民一人ひとりが認知症の人や家族の想いに寄り添った行動ができるまち

宣言②

認知症バリアフリーの推進

認知症になってからも住み慣れた地域で安心して暮らせるまち

宣言③

社会参加の促進

認知症になってからも地域の一員としてイキイキと自分らしく暮らせるまち

主な取り組み内容

■市民全体への普及啓発・理解促進

認知症の啓発講座などを通して、多様な立場の人に認知症の理解を広げます

■より多く・より多様な「本人発信」の実現

当事者の声を認知症カフェなどの活動で集めて伝え、市民の理解を深めます

■相談しやすい環境の整備

当事者や家族がいつでも安心して相談・支援を受けられる環境を整えます

■官民連携による取り組みの促進

官民連携で生活の障壁を無くし、安心できる環境を作ります

■見守り・支え合い体制の整備

企業や団体への周知を広げ、地域で支える担い手を増やします

■移動・交通に関わる環境の整備

当事者と移動の障壁を確認し、外出のバリアフリー化を進めます

■保健医療福祉関連サービスの提供体制の整備

関係機関と連携し、地域で安心できる医療・介護基盤を作ります

■認知症当事者の社会参加機会の確保

当事者のやりたいことやできることに着目し、共に役割や生きがいのある暮らしを作ります

■認知症当事者自らの経験を共有する機会の確保

当事者の発信や、診断直後から仲間と語り合える場を整え、地域での継続した暮らしを支えます



認知症になっても誠さんがいつもの日常を過ごせる理由

ステップ四日市に通う、3年前に認知症と診断された伊藤誠さん。誠さんは、認知症発症前からの趣味や日課も続けていて、充実した日々を過ごしています。

認知症発症後も、笑顔で1日を過ごせる理由とは一。本市の認知症施策推進計画の「柱」と照らし合わせ紹介します。

7:00 日課のランニングをこなす



誠さんは、気候が良いときは、若い頃からの日課のランニングをします。準備をした後は、誠さんの妻に見送られ、ステップ四日市を目指します。

9:00 ステップ四日市へ



電車を利用し、ステップ四日市を目指します。時間の把握が難しいため、一定の時間に家を出発し、その時間にきた電車に乗ります。

14:00 ステップ四日市で過ごす



この日は、「本人ミーティング」の日。当事者同士でさまざまな話題を話します。全員から「人の役に立ちたい」という意見が出ました。1週間後の「振り返り会」で、本人と支援者などで、意見の実現に向けてさらに深掘りします。

16:00 スーパーで買い物



撮影協力：マックスバリュ生桑店

誠さんは、帰り道にスーパーへ。誠さんが並んだ「おもしろレジ」は、お金の出し入れに時間がかかる人、こども連れの人などサポートを必要とする人が焦らずお会計をすることができるレジです。市内6店舗のマックスバリュで取り入れられています。

誠さんを支える柱

宣言②

認知症高齢者等 SOSメールの活用

当事者が外出中に道に迷った際に、早期に発見できるよう、特徴などを「見守り協力者（メールの受信登録者）」にメールで配信し、情報提供を呼び掛けています。

宣言②

公共交通事業者などの協議（令和8年実施予定）

当事者が、安心・安全に移動し、外出できる環境を整備するため、公共交通機関をはじめとする多様な主体と協議をします。

宣言③

経験を共有する機会の確保

月に1回当事者が集い、自分の体験や希望などを共有し、自分たちのより良い暮らし、暮らしやすい地域のあり方を語り合う場「本人ミーティング」を設けています。

宣言②

民間企業などとの連携

認知症フレンドリーな取り組みの趣旨に賛同した民間企業などと連携し、当事者に配慮した環境や製品・サービス開発の仕組みを検討しています。

ステップ四日市って？

四日市市介護予防等拠点施設、通称「ステップ四日市」は、令和5年6月に開所した、「介護予防」と「認知症支援」に取り組む施設です。認知症に関する総合相談窓口として、認知症の本人や家族などからの相談に応じ、必要な支援につなげるお手伝いをします。

📍 日永東一丁目 2-27 ☎ 348-4008



当事者と家族の想い

認知症と聞くと、「何もできなくなる」とイメージする人が少なくありませんが、軽度であれば日常生活に支障がないこともあります。認知症になっても自分らしく生きるヒントを、伊藤さんご夫婦に伺いました。

ー誠さんはどんな人ですか

誠さんの妻：いつもにこにこしていて、穏やかな人です。それは認知症になる前から変わっていません。体を動かすことも好きで、過去にはトライアスロンや100kmマラソンの大会に出ました。最後に参加したマラソン大会は、時間内に帰ってこれなくて車で回収してもらったね(笑)

誠さん：そんなことあった？ちゃんと走って帰ってきたよ。

ーそんな誠さんの様子がおかしいと思ったきっかけは

誠さんの妻：定年退職前に本人は違和感があったようで、脳外科に通ったり、鬱を疑い心療内科に行ったりしていました。そのときは、「脳が萎縮し始めてるけど、少し早いくらいかな」とか「年相応の物忘れ」と言われたと夫から報告を受けていました。しかし、**言葉や字がすぐに出てこない**ことが増え、また、**車庫入れでぶつけてしまうことや、職場でも仕事を覚えられない**など、本格的に異変を感じ始めました。

ー日常生活に支障が出始めてしまったんですね

誠さんの妻：62歳のとき、かかりつけ医から大きい病院を紹介され、私も付き添って本格的に検査したところ、「アルツハイマー型認知症」と診断されました。正直、**病名がはっきりして安心しました**。何が原因なんだろう、どうすればいいんだろうと、それまでずっとモヤモヤしていたんだと思います。もうちょっと**早く私も一緒に受診していれば**、と今では思います。

ー誠さんは、診断されてどう感じましたか

誠さん：認知症だとしても、別に自分は自分。なんとかなると思いました。

ー誠さんは、とても前向きですね。

今、生活する上で何か工夫していることは

誠さんの妻：その日の予定を書いてトイレに貼っていますが、見る習慣がないので、役に立っているのかな…。それと、服をしまうタンスを、何が入っているか分かりやすいように透明の衣装ケースにしました。あとは、**本人がやりたいと思っていても一人で**

するには不安だなと思うことは一緒にやるようにしています。

ー誠さんの気持ちを尊重されているんですね。

誠さんが認知症になってご夫婦に変化はありましたか

誠さんの妻：もちろん大変なことは増えたんですけど、ステップ四日市に通い始めてから特にですが、**本人の性格が前より明るくなりました**。前は、人見知りで単独行動を好むタイプでしたが、今は積極的に人と話したり、人前で歌ったりするようになって驚いています。

誠さん：ステップ四日市はいろいろな人がいて**楽しい**です。歌も歌えて、菜園もできて、**いいところ**ですね。

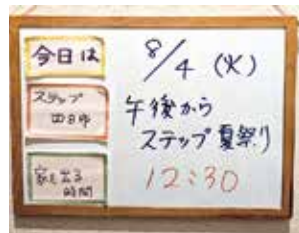
誠さんの妻：通う前は、1日中テレビを見て時々散歩するだけだったのですが、今は、いろんな人に助けをもらいながら自分らしくイキイキ過ごしているので、**安心**できます。

ーこの数年間を振り返って、今思うことは

誠さんの妻：私たちは受診がきっかけで、包括支援センターにつながり、認知症カフェやステップ四日市を知りました。つながりができると、分からないことや迷っていることを**相談できる仲間**ができます。本人も、いろんな人とつながり、健康的に暮らせるようになりました。様子がおかしいなど、何か異変を感じたら**すぐに受診**して、**一人で抱え込まないこと**、それが大切なんだと思います。



トライアスロン大会での誠さん



その日のスケジュールをトイレに掲示



ステップ四日市で活動する誠さん



支援者や当事者の仲間と

宣言①

一緒に**学**ぼう、認知症のこと

認知症の正しい知識を学び、認知症の人と家族をサポートするための養成講座を随時開催しています。7月25日には、ステップ四日市でこども向けの認知症キッズサポーター養成講座を開催しました。

認知症のイメージがガラッと変わった

最近、ボランティア活動に興味を持ち始めたところで、この講座のお知らせを見て参加してみたいと思い受講しました。初めは、認知症って怖い病気なのかなと思っていたけど、講座で楽しそうに話す当事者を見て、認知症に対するイメージが変わりました。認知症になっても、全部できなくなるのではなくて、できることもたくさんあるんだなと思いました。もし困っている人がいたら、何で困っているかを聞いて、できないところをサポートしたいです。

小学4年生 荒木さん

認知症サポーター養成講座
受講証明バッジ



宣言①

一人で**悩**まないで

認知症当事者やその家族、地域の人など誰でも集える場所として、「認知症カフェ」があります。参加者同士は初対面の人もいて、まずは自己紹介からスタート。参加者同士「分かる。うちも同じ」など、同じ境遇だからこそ盛り上がります。

共感してくれる仲間・相談できる環境づくり、ちょっとした気分転換など、自分の好きなようにカフェを訪ねてください。

市内では、現在13カ所の認知症カフェが開催されています。
認知症カフェ一覧はこちら▶▶▶



8月18日開催 認知症カフェ浜ノ茶屋

宣言①

あなたにもできる、認知症を**知**ること

令和8年度四日市市認知症市民公開講座

9月26日**土** **参加無料**

時 13:00～14:40 (12:00 開場)
所 総合会館8階 視聴覚室

◆第1部 活動報告

「四日市市の認知症
施策の取り組みについて」

◆第2部 基調講演

「認知症とともに生きる
まちの未来
～家族から地域へ～」

講師 一般社団法人はるそら
代表理事 多田美佳さん



◆第3部

介護家族同士の
交流会

応募は
9月11日まで!





少し前の日常を一緒に取り戻す チャレンジ教室

短期集中予防サービス(サービスC)

年齢を重ねる中で、気づかないうちに筋力や体力が低下し、買い物や家事など日常生活のしづらさにつながることがあります。本市は、「介護予防・日常生活支援総合事業」で、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、介護が必要になる前から、訪問・通所のサービスや通いの場などの介護予防・フレイル対策と生活支援に取り組んでいます。

その一つとして、生活機能の維持・向上を図り、約3カ月で生活機能の改善を目指す「チャレンジ教室」を紹介します。

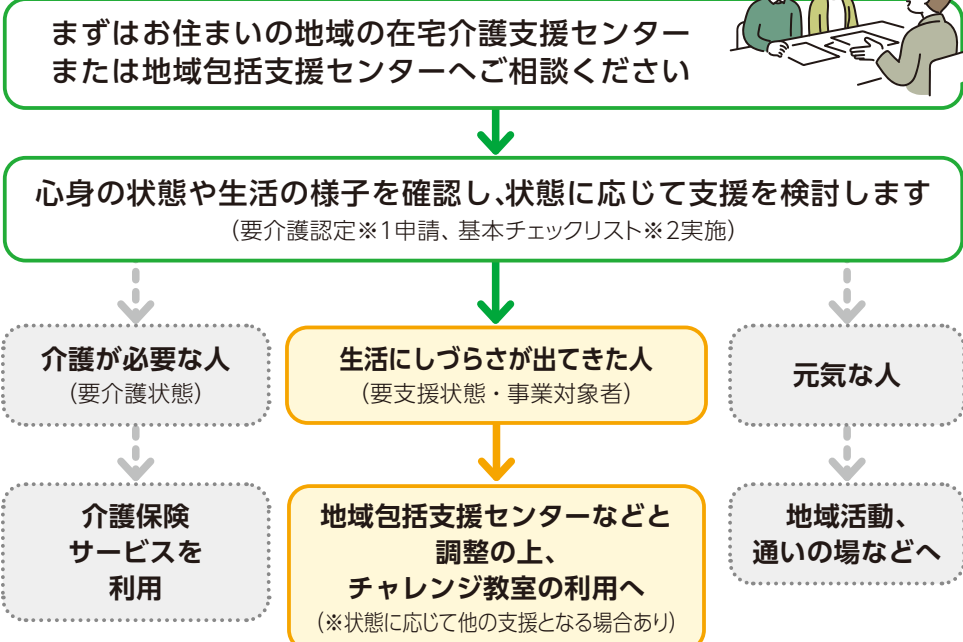
こんな変化はありませんか？

- ✓ 体力の低下が気になる
- ✓ 転倒の経験・不安がある
- ✓ 生活に不便さを感じている
- ✓ 食べ物を飲み込みにくい、むせやすくなった
- ✓ 外出する機会が減っている
- ✓ 何かを始めたいが、きっかけが見つからない

チャレンジ教室inステップ四日市

原則3カ月の短期集中プログラムで、運動や生活の工夫に取り組みながら、買い物や家事など、日常生活のしづらさの改善を目指します。自宅への訪問と、ステップ四日市への通所を組み合わせ、一人ひとりに合ったプログラムを実施します。

チャレンジ教室の利用までの流れ



チャレンジ教室のポイント

- 3カ月の短期集中
- 一人ひとりに合わせた支援
- 無理なく続けられます
- 通所は市内全域送迎あり
- 地域での生活を見据えた支援



チャレンジ教室について詳しくはこちら
(ステップ四日市)

※1：介護の必要度を判定するもの ※2：日常生活の状態を確認する質問票

チャレンジ教室の利用で 生活の変化を実感できます



外出が楽しくなり、
毎日がいきいき！

START

利用開始時

- 外出の機会が減ってきた
- 日常の活動が減ってきた
- 体力や歩くことに不安がある

取り組み中(1～2カ月目)

- 専門職のスタッフなどが生活状況や課題を確認
- 一人ひとりに合った運動や指導を実施
- 状態に合わせて内容を調整

終了時(3カ月後)

GOAL

- 日常生活の中でできることが増える
- 自分で買い物など外出ができるように
- 体力に自信が付き、気持ちも前向きに

3カ月の挑戦が新しい習慣に

転倒をきっかけに外出の機会が減り、教室に参加しました。専門職の指導のもと運動に取り組み、少しずつできることが増え、仲間と一緒に3カ月間楽しく続けることができました。その中で、体を動かす機会や交流を持ち続ける大切さを実感し、今では地域で仲間と活動を続けています。



チャレンジ教室利用者
清水さん

「まだ大丈夫」が始めどき

利用者一人ひとりの生活の困りごとや目標を伺い、できることを増やしながらか自立した生活を続けられるよう支援しています。教室に参加すると、できることが増え、自信がついて前向きな気持ちになっていると感じます。介護が必要になる前に、体力の低下などを感じたら早めにご相談ください。



四日市市南地域包括支援センター
後藤さん 神戸さん

自立した生活の継続につながる個別支援

一人ひとりの目標や生活状況に合わせた個別性のある支援を大切にしています。運動を軸にその人に合った指導を行い、日常生活の中でできることや工夫を一緒に見つけていきます。利用当初は受け身だった方も、続けるうちに「やってみたい」と自ら取り組むようになり、前向きに変化していくのを感じます。教室終了後も自立した生活が継続できるよう、自宅での運動や地域活動につながることを意識して支援しています。



ステップ四日市理学療法士
加藤さん 豊田さん

第14回 健康寿命をのばそう!アワードで
厚生労働大臣優秀賞を受賞しました

● この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 高齢福祉課 TEL 354-8170 FAX 354-8280

元気な今だから、話せることがある。

想いを伝えあう 人生会議を。

「人生会議(ACP：アドバンス・ケア・プランニング)」は、もしものときに備えて、自分が大切にしたいことや望む暮らしについて、家族や身近な人と話し合うことです。

自分らしい未来のために、元気なうちに始めてみませんか。

人生会議 Q&A

Q 人生会議はなぜ必要なの？

A 命の危険が迫ったとき、前もって自分の考えを周囲の人に伝えておけば、その想いは尊重されやすく、本人に代わって選択をする人の負担も軽くなります。

Q 高齢者だけのものですか？

A 自分の「こうしたい」という想いをしっかり伝えられるのは元気な今だからこそ。若い世代も含め、自分らしく生きるきっかけとして、いつでも始められます。

Q 一度話し合えば終わりですか？

A 進学や就職、結婚、子育て、病気など、人生の節目で想いは変わるものです。その時々で気持ちを話し合い、共有し直すことが大切です。

Q 誰と何を話せばいいですか？

A 信頼している人や心を許せる人に想いをたくさん話しておきましょう。話す内容に決まりはありません。最初が病気の話だと相手も身構えてしまうので、今の自分の「好き」や「大切にしていること」を伝えることから始めてみましょう。

一步を踏み出すきっかけに「これからノート」

自分がどう生きたいのか考え、人と共有するツールとして活用できる「これからノート」を配布しています。家族や周囲の人と一緒に書きながら、想いを整理してみませんか。

配布場所

市内病院(地域連携室、医療相談室)、
地域包括支援センター、在宅介護支援センター、
保健企画課(総合会館4階)、四日市医師会

■市ホームページからもダウンロードできます



市ホームページ

〈Interview〉

人生会議 始めます

自分が大切にしていることは何か。これからどんなふうに過ごしていきたいか。誰に自分の想いを伝えたいか。そんなことを考え、話してみることは、これからの備えになるだけでなく、「今を安心して過ごすための時間」にもなります。

人生会議は、特別な話し合いではありません。大切な人との何気ない会話の積み重ねが、自分らしい未来につながっていきます。



人生会議を今回初めて知った2人に、感じたことや、これからについて思うことを伺いました

自分の思いを、自分の言葉で伝える

「人生会議」と聞くと難しいものなのかなと思いました。普段家族で話していることと近いと感じました。

私は、家族と最後まで一緒に過ごしたいです。そして、穏やかに人生を終えられたらと思っています。だからこそ、普段から自分の思いは自分の言葉で伝えていきたいと思います。

今はありがたいことに、医療や介護のサービスも充実していて、必要な時に支えてもらえる環境があります。家族だけではなく、その人たちにも、自分の想いを伝えることが大切だと思います。



石田さん

重く考えず、まずは話すことから

見送る側として、「もっとこうしてあげればよかった」と思った経験があります。今は、人生会議のように、自分の希望や、もしものときのことを家族で話し合える時代になりました。

特に、自分の体のことを伝えておくことは大事だと思います。自分にしか分からないことや、周りに知っておいてほしいこともあります。年齢を重ねるほど、どんなことでも話をするのは大切です。子どもたちとは離れて暮らしているため、普段はなかなかゆっくり話す機会がありませんが、家族が集まった時には、思い出話や何気ない会話の延長で、これからのことも話していきたいと思っています。

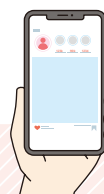


加藤さん

人生会議 公式Instagram

人生会議に関する情報を発信していきます。

- ✓ 人生会議のヒント
- ✓ イベント・講座のご案内 など



フォロー
お願いします!



@yokkaichi_acp

高齢者向け

人生会議のための「わたしメモ」

問 高齢福祉課 TEL 354-8170

「人生会議」を誰もが気軽に行うためのツールとして、「わたしメモ」を作成しました。ぜひこのメモを活用しながら、家族や支援者と話し合いの時間を持ってみましょう。

配布場所

高齢福祉課(市役所3階)
各地域包括支援センター



いきかたブルワリー代表
国際ビアソムリエ 近藤真稔さん



昨年8月、四日市初のクラフトビール醸造所「いきかたブルワリー」が生桑町にオープンしました。ブルワリーはビールの醸造所のことです。代表の近藤さんは、ドイツの醸造学校が認定する「Doemens Biersommelier」を取得した、国際的なビアソムリエです。近藤さんがクラフトビールづくりにたどり着いた背景には、社会を変えたいという強い思いがありました。

思いの原点

幼少期から、勉強や運動の得意不得意や社交性などの限られたものさしで、人としての評価まで決まってしまう風潮に疑問を抱き続けていました。その違和感は大人になっても変わらず、もっと多様な価値観が認められてほしい、そして誰もが声を上げることで、社会を変えていけるということを伝えたいと考えようになりました。



この思いから、「生き方のものさしを、増やす」といういきかたブルワリーの理念が生まれました。

しかし、社会に対する問題意識を正面から訴えるだけでは、多くの方は身構えてしまいがちです。ビールは身近な存在であり、一見すると社会課題とは結び付きにくいですが、エンターテインメントとして楽しみながら、気付けば社会について考えているというきっかけを生み出せる存在になることを目指しています。

ビールを通して社会を身近に

例えば、こどもにとってビールは、大人になるまで経験できない未知の世界です。しかし、親子で醸造所を訪れ、ラベル貼りをしたり麦芽に触れたりするなかで、こどもが「自分も関わることができる」と実感してくれている様子を見ると、とても嬉しく感じます。また、ビールが嫌いな人が「これなら飲める」と言ってくれたときも、新しい世界との出会いを提供できたことにやりがいを感じます。

一杯に込める願い

誰がどんな思いでつくったのかが分かるビールが、この町の日常の中にある。それだけで、社会が少し身近に感じられるといいなと思っています。自宅で家族と飲みながら会話が生まれ、そのひとときが社会について考えるきっかけになることが私の願いです。地域の暮らしの中に自然と溶け込んで、いきかたブルワリーの理念も一緒に届けていきたいです。今後は、お客さんの声から生まれるビールをつくっていく予定です。いきかたブルワリーは「みんなでつくるビール屋さん」でありたいと思っています。自分の一言がビールになる。その小さな体験が、「社会は自分たちの声で変えられる」と感じる第一歩になればと思っています。



直売所内にある醸造所



さまざまな形のものさしがあしらわれた商品デザイン



国際ビアソムリエの認定証

9月放送のCTY-FM「よっかいち わいわい人探訪！」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

毎月22日は「人権を確かめ合う日」です

人権のひろば

男女共同参画課／男女共同参画センター
(TEL) 354-8331 (FAX) 354-8339

「性別で決めつけていませんか」

皆さんは、日常生活の中で「男性だから」「女性だから」と考えることはありませんか。このような性別に関する固定観念は、過去の経験などから無意識につくられるもので誰もが持っています。固定観念に基づく発言や態度には偏見も含まれており、意図せず相手を傷付けてしまうことがあります。そのため、自分の偏見に気付くことが大切です。

また、社会のあり方や価値観が変化する中で、これまで当然とされてきた考え方であっても、そこに生きづらさを感じてきた人たちの声に耳を傾けながら、自分自身の考え方を問い直していくことも大切です。

ただ、誰かを傷付けかねない考え方や偏見を自分が持っていることに、自分一人で気付くことは容易ではありません。その気付きを得るには、例えば誰かと話し合う中で、他者との考え方の違いを知るといったきっかけが必要です。

男女共同参画センター「はもりあ四日市」では、そのような気付きを得るきっかけとして、毎年啓発イベントを実施しています。この機会にイベントに参加して、一緒に考えてみませんか。

イベント情報は
はもりあホームページへ



四日市スポーツランドでの体験

皆さんは、四日市スポーツランドに行ったことがありますか。四日市スポーツランドのアスレチックコースにはもともと3体の恐竜がいましたが、この夏に、新たに11体の恐竜が加わり、訪れた人をお出迎えしています。

今回私は、コース内に出現した恐竜たちに出会うためアスレチックに挑戦してきました。さまざまな場所でお出迎えをしてくれる恐竜たちの迫力に驚きながら、青空のもとでアスレチックに挑むのはとても気持ちが良い体験でした。さらに楽しめる施設となった四日市スポーツランドを訪れてください。



アスレチックコースに挑戦



実証実験中の自動運転バス

そしてもう一つ、中央通りの回遊性向上を目指し、自動運転バスの実証実験を行っていることをご存じですか。今年度は、夏季に実証実験を行い、木・金・土曜日は夜間も運行し、走行の安全性を検証するなど、新たな取り組みを行っています。実際に乗ってみると、自動でカーブを曲がり、そしてスムーズに乗降場へ停車する技術に驚きます。この実証実験は10月4日まで行っていますので、ぜひ体験してみてください。

実証実験の詳細はこちら⇒



そらんぽへ行こう

☎ 博物館・プラネタリウム (TEL) 355-2700 (FAX) 355-2704

特別展「^{にゃんにゃん}猫猫はくぶつかん」を 開催します

博物館の4階特別展示室では、9月19日(土)から京都市にある「招喜^{きょうき}猫宗^{ねこ}総本山^{にゃんにゃん}猫猫寺」の協力のもと、特別展「猫猫はくぶつかん」を開催します。

猫猫寺は、「猫」を本尊とした世界初の寺院型テーマパークで、歴史的遺物や名画を猫に置き換えたユーモアあふれるパロディー作品を展示しています。本展では、猫猫寺による作品を楽しみながら、作品のキャプションでその元となった作品についても知ることができます。

また、四日市市が誇る文化財などのパロディー作品も展示し、本市の歴史に親しみを感



「ツタンニャーメンのマスク」



「青いターバンの猫」

じていただくことができます。猫猫寺が贈るパロディー作品を堪能しながら、さらなる学びを得られる展示をお楽しみください。

関連行事として、9月19日(土)にはオープニングセレモニーを行い、先着30人に特製缶バッジをプレゼントします。また、10月17日(土)には猫猫寺代表によるギャラリートークが、10月18日(日)には「蚊やり猫を作ってみよう」(参加費500円、要申し込み)を行います。申し込み方法など詳しくは、博物館ホームページをご確認ください。



文化財さんぽ

☎ 文化課 (TEL) 354-8238 (FAX) 354-4873

鳥出神社の建築

富田にある鳥出神社の社名は、伊勢国で亡くなった日本武尊が、白鳥に姿を変えてこの地で休憩し、熱田の方角へ向かったという伝説に由来します。

平成28(2016)年にユネスコ無形文化遺産に登録された、「鳥出神社の鯨船行事」としてご存じの人が多いと思いますが、その建築に注目したことはあるでしょうか。本殿は、大規模な三間社神明造であり、日本の神社建築の中でも格式の高い様式です。注目すべきは、昭和4(1929)年の式年遷宮の際に払い下げられた、伊勢神宮の別宮、月読宮の社



鳥出神社本殿 (鳥出神社提供)

殿を拝領したものが使用されていることです。社伝によると、鳥出神社における神宮の用材の再利用は、天正13(1585)年以来とされています。

鯨船行事で知られ、古くから地域の中心の神社として信仰を集めている鳥出神社。その建築からも、神宮とのつながりや信仰の重みを感じられます。

11月に開催予定の富田・富洲原を巡るウォーキングイベントでも鳥出神社を訪れる予定です。ぜひ建物にもご注目ください。



早く! お得に! きれいに!

お客様との
お約束

庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

庭木のプロフェッショナル
がお伺いします!

ネット申込
QRコード

庭木1本から承ります!

広報よっかいち
をこ貴の方へ

生垣の剪定 長さ1m 高さ2m
通常 2,200円を ※税込
※初回限定
※先着10名様
1,100円

営業時間 9:00~17:00

0120-61-4128

四日市店
四日市市西浦1-1

ガーデンエクスプレス
カタクラ(東証スタンダード上場会社)グループ

こんな人は
ぜひ一度
ご相談ください!!

院長 原田 聡

ホームページは
こちら▶

QRコード

上顎前突	下顎前突	正中離開	交叉咬合
過蓋咬合	空隙歯列	開咬	叢生

矯正歯科

★大人 / 19万8千円~50万円程度 ★子ども / 約5万円~35万円程度

歯科衛生士募集!! パート
時給: 1,800円~2,000円
社会保険完備(条件による)・交通費規定支給
◎働きやすい環境 ◎他業種のワークOK
◎復職される方、40~50代の方も歓迎

昼食(弁当)支給
あります!!

桑名はらだ歯科クリニック ☎0594-27-5454

桑名市新西方7-22 イオンタウン桑名新西方内

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:30	○	○	×	○	×	×	×
15:00~18:00	○	○	×	○	×	×	×

休診日: 水曜、日曜、祝日
★ 14:30~18:00

佐川急便スタッフ大募集!

勤務地 佐川急便株式会社 四日市営業所
三重県四日市市大字羽津字山之奥戊101-1
アクセス▶「霞ヶ浦駅」より車で9分

★時間帯調整可 / 日数調整可 / 曜日調整可

【休日】<共 通>有給休暇・産前・産後休暇(取得実績あり)、育児休暇(取得実績あり)、介護休暇、特別休暇
<正社員>週休2日制(月8~10日/シフト制)

【待遇】<共 通>通勤手当(月上限10万円※規定あり)、昇給・賞与支給あり(※年2回/支給条件あり)、
制服貸与・身だしなみ規定あり※お気軽にお問い合わせください。各種社会保険完備(雇用・労災・健康・厚生年金)
<正社員>運転免許取得支援制度、※中型・準中型自動車免許の取得費用全額当社負担 / 詳細はお問合せください。
グループ生命共済等各種保険制度、災害等特別保証、災害補償共済、結婚・出産祝い金、退職金制度、
表彰制度、慶弔見舞金、傷病見舞金、ENJOY給付金(プライベートで「楽しい」と感じた体験に対し給付)

【応募】お気軽にお問い合わせください。 ※労働条件の詳細は面接時にご説明します
■宅配便など各種輸送にかかわる事業

佐川急便株式会社 四日市営業所(三重県四日市市大字羽津字山之奥戊101-1) ☎0120-789-635(求人担当) ※土日祝も受付中

①セールスドライバー(正社員) 月給239,800円~312,800円 時間/7:30~16:30(実働8h/休憩60分) 資格/準中型自動車免許(5t限定可、AT限定可)※取得後1年以上経過	②宅配ドライバー(パート※AP) 時給1,090円 ★土日・祝日勤務出来る方歓迎 時間/9:00~18:00(実働8h/休憩60分) 資格/普通自動車免許(AT限定可) ※週4~5日の勤務	③カスタマーサービス(パート※AP) 時給1,090円 ※お客様の問い合わせ対応など事務作業 ★土日・祝日勤務出来る方歓迎 時間/7:00~16:00(実働8h/休憩60分) ※週4~5日の勤務	④仕分け(パート※AP) 時給1,090円 時間/9:00~18:00(実働8h/休憩60分) ※週4~5日の勤務
--	--	---	---

●手厚い福利厚生 ●キャリアアップ充実 ●安定して長く働けます

当社の【公式採用Instagram】が開発されました。
会社の雰囲気や働く様子、インタビュー等を通して
従業員のリアルな声など、採用に関する情報をたくさん
発信していきますので、ぜひフォローをお願いします!

公式採用Instagram ▶▶▶

四日市 光倫会館

光倫会館 桜ホール

株式会社 ふじや本店

光倫会館

富田 光倫会館

津 光倫会館

心をつなぐ家族葬

事前相談 毎日開催

24時間365日受付

☎0120-114248

【本社】四日市市松本北大谷2015(北大谷斎場口)

ノートPC用SSD

データセンター用ストレージ

マイクロSDカード

スマートフォン用SSD

ここ四日市から世界へ。半導体技術で未来をつくる。

©2025 Sandisk Corporation or its affiliates. All rights reserved. 三重県四日市市山2-1-10 四日市R&Dセンター TEL: 0446-96-4044

SANDISK™

9月 | 市の情報発信 City Information

- 人口 305,068人
[7月末日現在(前年比-401)]
- 火災件数 8件
[7月分(前年比-2)]
- 交通事故件数 956件(7月分)

テレビ

CTY(地デジ12ch)

- 四日市市からのお知らせ
時 9月18日(金)、10月2日(金)
12:30/18:20/20:30

三重テレビ(地デジ7ch)

- 「Mie ライブ」内
旬感☆ Mie コーナー
時 9月30日(土) 18:00ごろ

ラジオ

CTY-FM(FM76.8MHz)

- マンスリーよっかいち
時 第1・3回 8:54/14:54
- ALO! YOKKAICHI
時 土 19:54
- なるほど!防災
時 月 17:30/土 8:30
- よっかいち わいわい人探訪!
時 第2・4回 8:54/14:54
- 人権を確かめあう日
時 毎月22日(9月は、7:30/11:54/13:54/16:30/18:30)

市公式 SNS

X



LINE



Instagram



Facebook



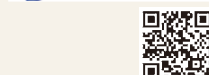
YouTube



その他の
公式 SNS も
チェック!

広報を WEB で読めます

マイ広報紙



「よっかいち」で検索

- 自動翻訳機能
(ポルトガル語、ベトナム語など26言語)
- 自動音声読み上げ

マチイロ



市ホームページ



アンケートに答えて

泗水十貨店をGetしよう!

問 広報マーケティング課(TEL 354-8244)

回答者の中から抽選で各3人に「泗水十貨店」の認定商品が当たります。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

A



オリブ透明石けん

曙石鹸株式会社

「釜焚き製法」・「榨練り製法」にこだわり、熟練の職人が一つ一つ手作りで仕上げています。「川村養蜂場」で採れた蜂蜜をブレンドすることで、しっとりとした潤いのある洗い上がりとなっています。

B



鯨船もなか
3種の餡の食べ比べセット

富田菓庵 清華堂

最中種には、オリジナルの鯨船を刻印。「かぶせ茶館」には、水沢町のかぶせ茶、「はちみつマイヤーレモン館」には、東富田町の天然地元産はちみつを使用しています。

応募方法

専用フォームから



締め切り

9月28日



編集後記

特集に関するこぼれ話



私が入庁して最初に配属された部署が、まさに高齢福祉課で、そのときはまだ認知症に関する専門職もいませんでした。関係機関と手探りで取り組んでいたことを懐かしく思います。それから数年で、こんなにも認知症の制度が確立されて、当事者の人たちがイキイキと過ごす居場所が増えたのかと、取材しながら驚きの連続でした。

認知症の型や発症のタイミング、家族構成、生活環境などにより、一つとして同じ生活にならないわけですが、どんな人でも、認知症になっても四日市で過ごせてよかったと思えるまちをみんなで作っていただけたらいいと思います。(山中)